

# 釧路・根室管内 経済情勢報告

(令和6年4月から6月期)

財務省 釧路財務事務所

URL <https://lfb.mof.go.jp/hokkaido/kushiro/>

【問い合わせ先】  
財務省釧路財務事務所財務課  
電話0154(32)0701

## 【 目 次 】

概 況	・ ・ ・ ・ ・	1
個人消費	・ ・ ・ ・ ・	2
観 光	・ ・ ・ ・ ・	3
雇 用	・ ・ ・ ・ ・	4
生乳生産	・ ・ ・ ・ ・	5
漁 業	・ ・ ・ ・ ・	5
住宅建設	・ ・ ・ ・ ・	6
公共事業	・ ・ ・ ・ ・	6
企業倒産	・ ・ ・ ・ ・	7
金 融	・ ・ ・ ・ ・	7

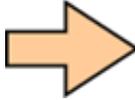
### 【利用上の注意】

- 数字の単位未満は原則として四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。
- 本指標は、データ提供先の数値訂正や推計方法の変更等により、過去に遡って訂正する場合がある。

# 概況

個人消費は持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。観光は緩やかに持ち直している。雇用は持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。

このように、管内経済は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。

	前回（令和6年1月～3月期）	前回比較	今回（令和6年4月～6月期）
総括判断	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている

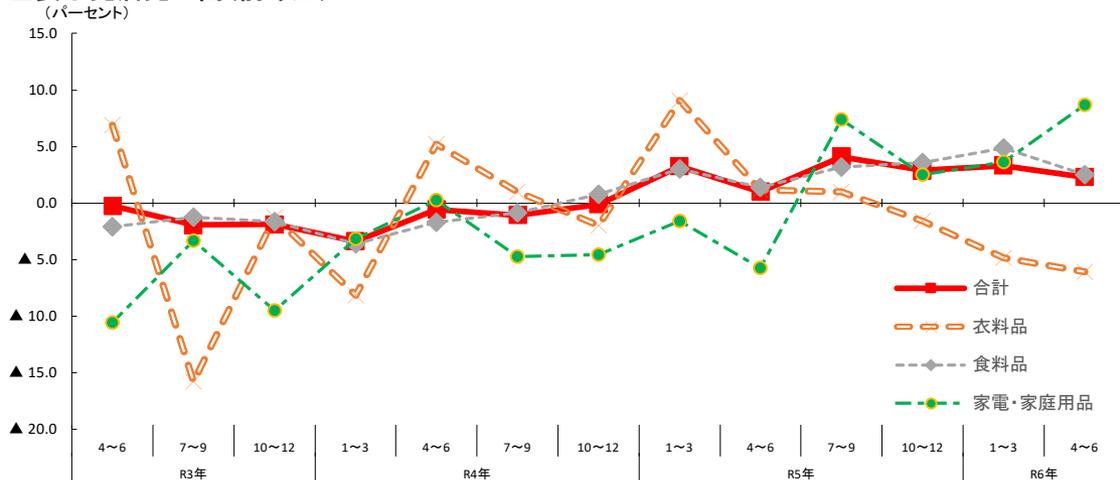
個人消費	物価上昇の影響がみられ、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている
観光	緩やかに持ち直している		緩やかに持ち直している
雇用	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている

生乳生産	前年を上回る		前年を上回る
漁業	水揚量は前年を下回ったものの、水揚金額は前年を上回る		水揚量、水揚金額ともに前年を上回る
住宅建設	前年を上回る		前年を下回る
公共事業	前年を上回る		前年を上回る

先行き	先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。		
-----	--	--	--

# 持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている

## 主要小売店売上高(前年比)



● 主要小売店売上高は、衣料品が前年を下回っているものの、食料品及び家電・家庭用品が前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。

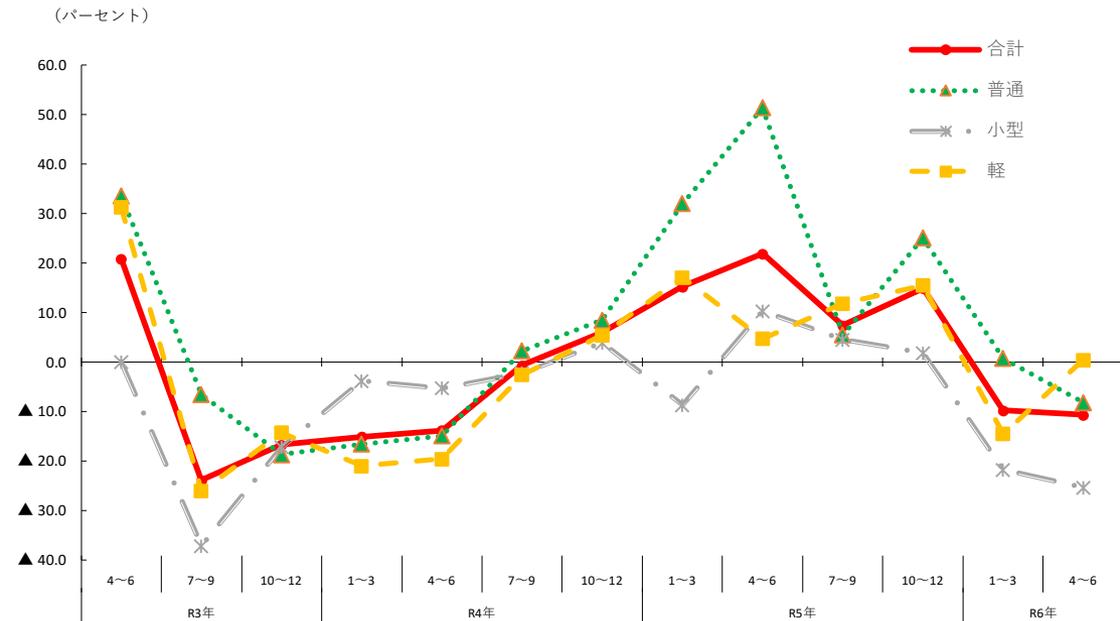
【前年比 (単位：パーセント)】

合計2.3 衣料品▲6.1 食料品2.5 家電・家庭用品8.7

【企業・関係団体の生の声】

- 家計においては、食料品が優先されるため、衣料品を購入する余裕がなくなってきている。
- 物価上昇により食料品の客単価は上がっているものの、買上点数は落ちている。
- ボーナスマッチは、キッチン家電や大型家具が売れており、昨年より売上げは好調である。
- 単価は高いが、夏冬ともに使用できる寒冷地仕様のエアコンの需要が高い。

## 乗用車新車登録・届出台数 (前年比)



● 乗用車新車登録・届出台数は、前年を下回っている。

【前年比 (単位：パーセント)】

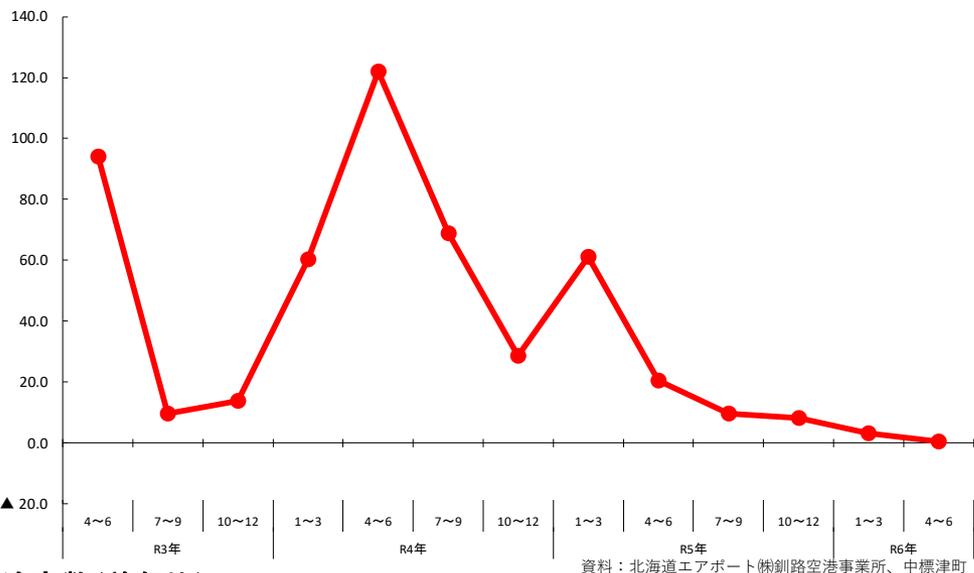
合計▲10.7 普通▲8.2 小型▲25.4 軽0.4

【企業・関係団体の生の声】

- メーカーの認証不正による影響で、一部の車種の供給が減少している。
- 認証不正のあった車種の生産再開により、足下は登録台数が増えてきている。

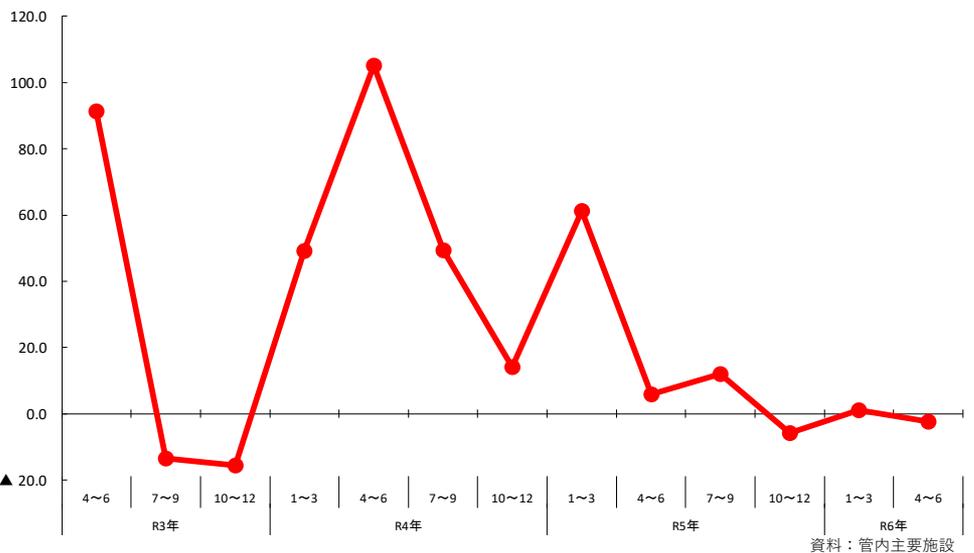
空港乗降客数(前年比)

(パーセント)



宿泊客数(前年比)

(パーセント)



- 空港乗降客数は、道外便は前年を下回っているが、道内便は前年を上回っている。海外便は運航がなかった。
- 宿泊客数は、前年を下回っている。

【前年比(単位：パーセント)】

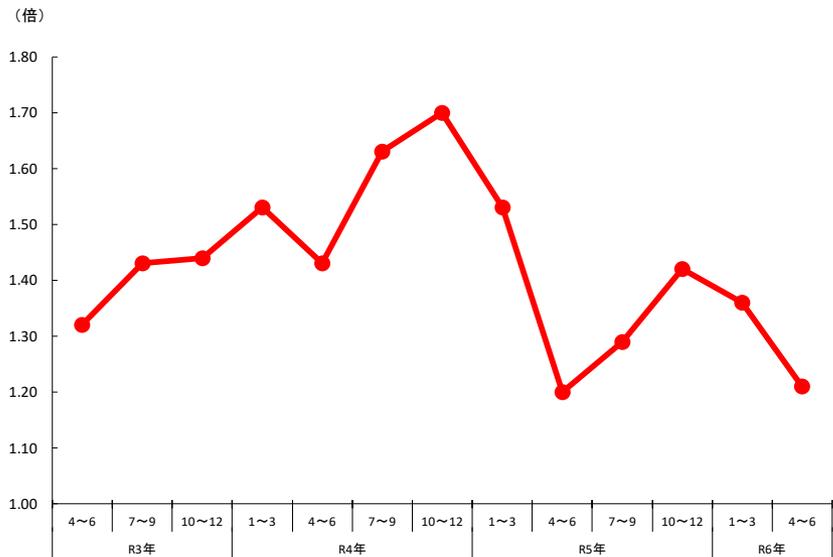
- ・ 空港乗降客数  
合計0.5 道外便▲1.0 道内便4.0 海外便-
- ・ 宿泊客数▲2.3

【企業・関係団体の生の声】

- GW期間中において、日並びの悪さにより宿泊客数は前年比で減少している。
- 道外からのツアーや全国大会の北海道予選、修学旅行により国内団体客が好調に推移している。
- インバウンドについては、団体利用が少なく、個人利用が増加傾向にある。
- 物価高騰の影響を受け、宿泊単価が上昇しているものの、直接的な予約減少の動きは、現状見られていない。
- 足下では、釧路市内で開催されるスポーツ大会や大型イベントの実施に伴う宿泊客数の増加に期待している。

# 持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている

有効求人倍率



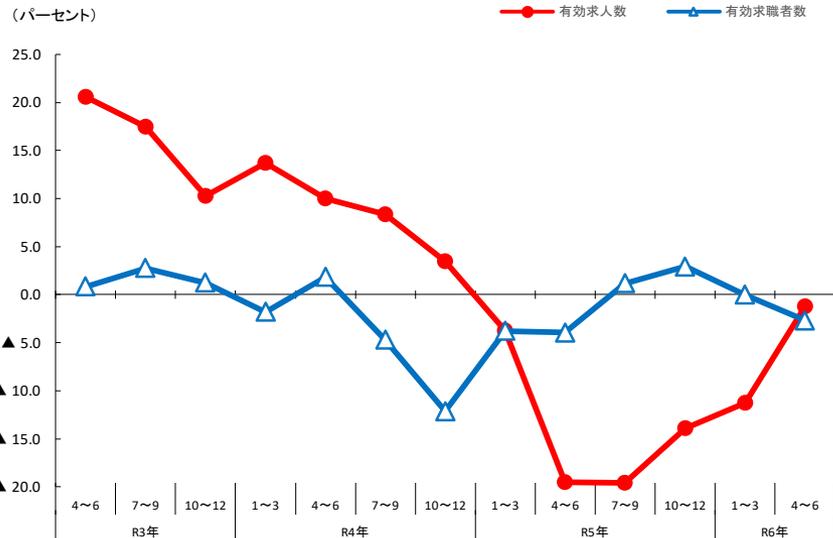
- 有効求人倍率は、有効求人数が減少しているものの、それを上回って有効求職者数が減少していることから、前年を上回っている。
- 新規求人数は、医療・福祉業などの業種で前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

有効求人倍率**1.21倍**  
 【前年比 (単位：パーセント)】  
 有効求人数▲1.2 有効求職者数▲2.7 新規求人数▲2.7

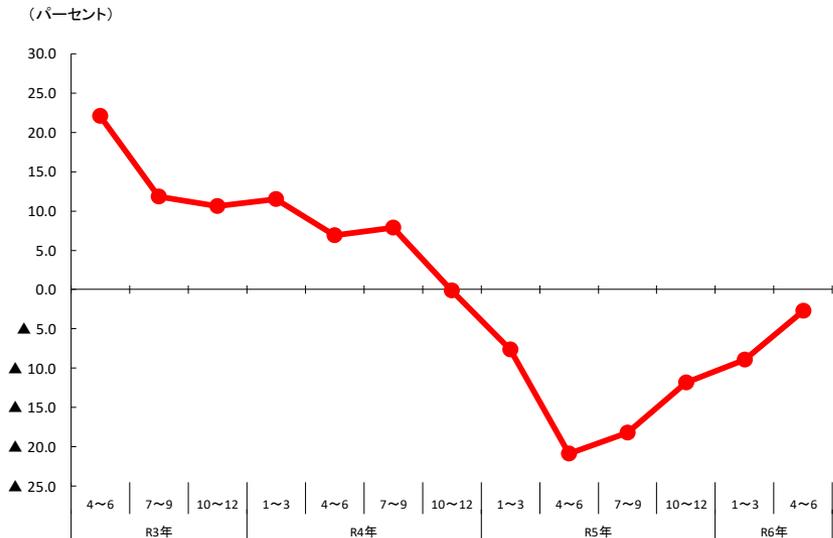
【企業・関係団体の生の声】

- 物価、資材価格、燃料費等の高騰が長期化することによりコストが増加し、先行きが見えない状況が続いている。人手不足ではあるものの、今は人を増やさずに現状の人員で対応したいと考えている企業が多い。

有効求人数・求職者数(前年比)



新規求人数(前年比)



## 生乳生産

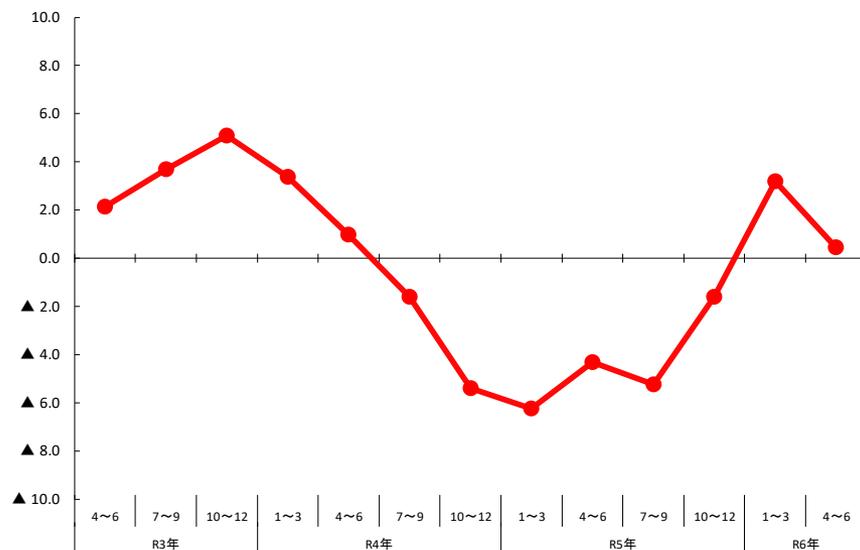
### 前年を上回る

- 生乳生産量は、釧路、根室地域ともに前年を上回っている。

【前年比（単位：パーセント）】 合計0.4 釧路0.3 根室0.5

## 生乳生産量(前年比)

(パーセント)



資料：ホクレン釧路、中標津支所

## 漁業

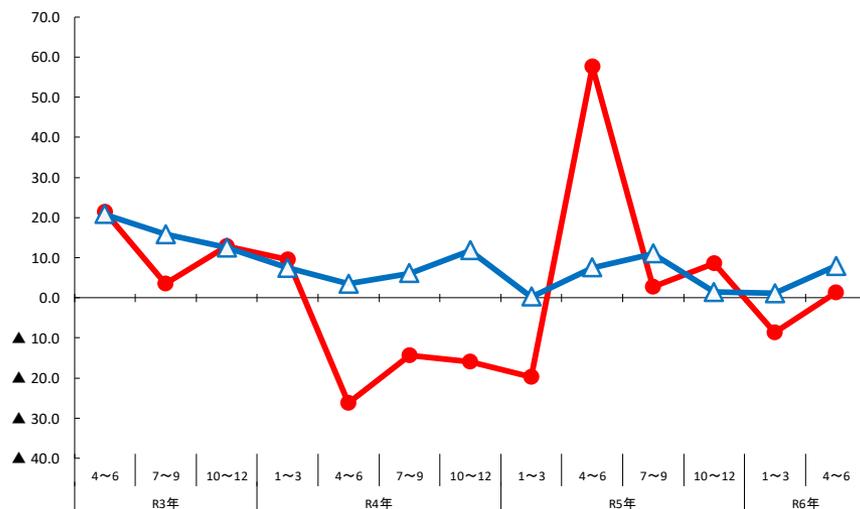
### 水揚量、水揚金額ともに前年を上回る

- 水揚量は、タラやヒラメ、カレイ類が前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。
- 水揚金額は、タラや貝類が前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。

【前年比（単位：パーセント）】 水揚量1.3 水揚金額7.9

## 水揚量・水揚金額(前年比)

(パーセント)



資料：主要6先

## 住宅建設

### 前年を下回る

- 住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲住宅が前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

【前年比（単位：パーセント）】

合計▲22.8 持家▲12.5 貸家▲26.9 分譲住宅▲46.7

【企業・関係団体の生の声】

- 住宅ローンにおいて、これまで変動金利が動いていなかったことから、変動金利を選ぶ方は多かった。今後、変動金利も上がった場合は住宅の受注状況がますます厳しくなると感じている。
- 注文住宅の受注状況は非常に厳しいが、中古住宅を購入してリフォームする方は増えているため、リフォームを強化していく。

## 公共事業

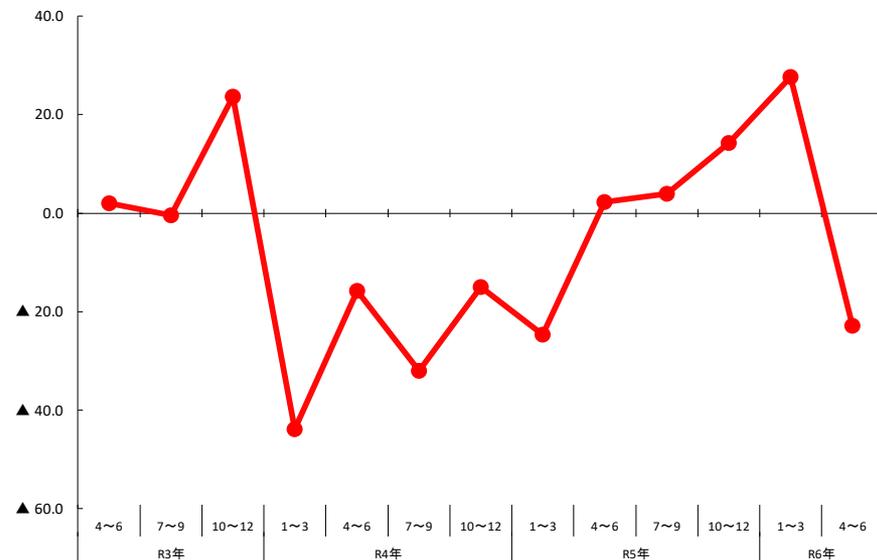
### 前年を上回る

- 前払金保証請負金額でみると、市町村、国、北海道などが前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。

【前年比（単位：パーセント）】 第1四半期31.2 年度累計31.2

## 住宅着工戸数(前年比)

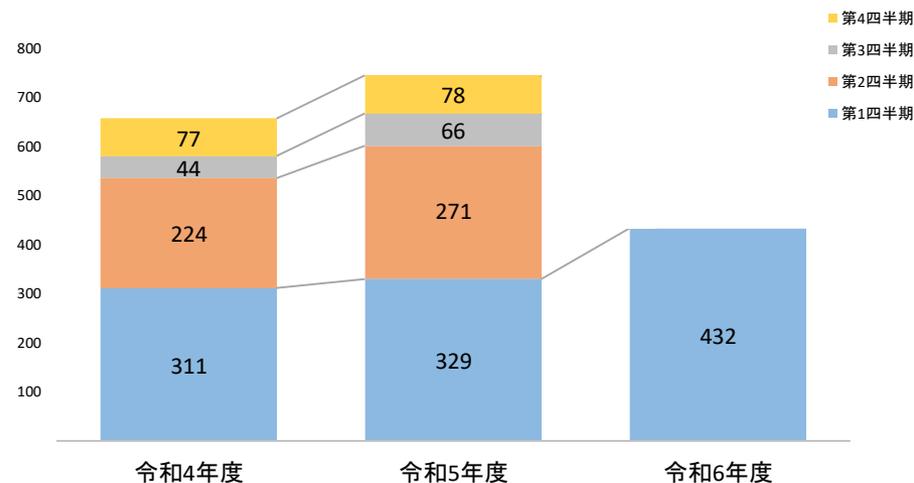
(パーセント)



資料：国土交通省

## 前払金保証請負金額

(億円)



資料：北海道建設業信用保証㈱

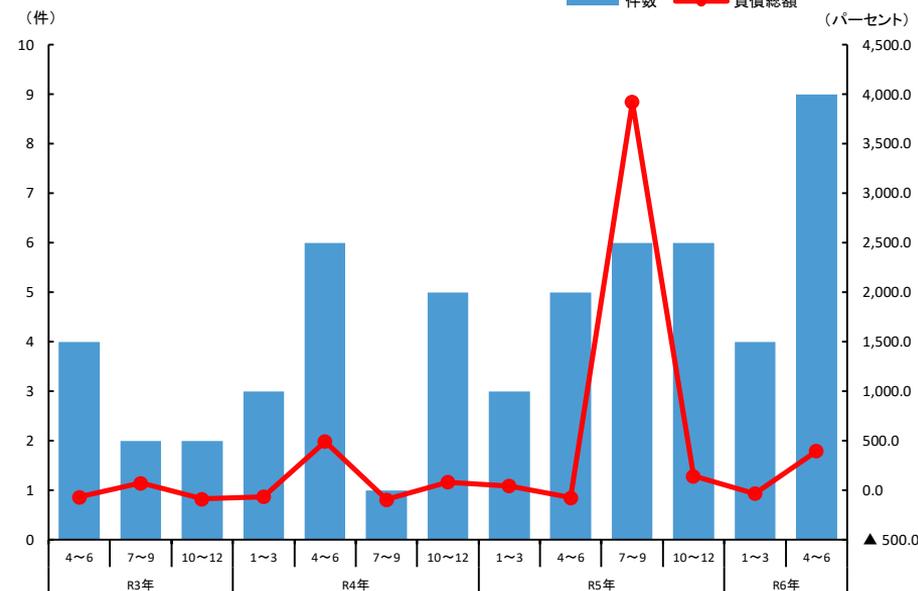
## 企業倒産

倒産件数、負債総額ともに前年を上回る

- 倒産件数は9件で前年を上回っており、負債総額も前年を上回っている。

【前年比（単位：パーセント）】負債総額395.9

## 倒産件数、負債総額（前年比）



資料：(株)東京商工リサーチ

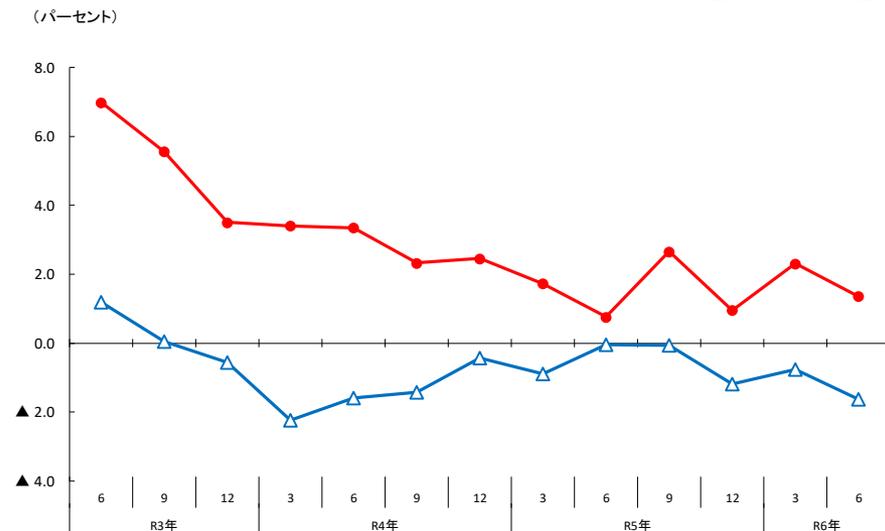
## 金融

貸出金残高は前年を下回る

- 貸出金残高は前年を下回っており、預金残高は前年を上回っている。

【前年比（単位：パーセント）】貸出金残高▲1.6 預金残高1.4

## 預金・貸出金残高（前年比）



資料：管内銀行、信用金庫（ゆうちょ銀行は除く）